



エコアクション21
®環境省

認証番号 0005535

エコアクション21 環境経営レポート 2024年度

対象期間:2023年10月1日~2024年9月30日

発行日:2024年12月29日



山興緑化有限公司

山興緑化有限会社 環境レポート 目次

代表挨拶	3
① 組織の概要	4
1-1 廃棄物処理料金	
1-2 廃棄物処理実績	7
1-3 許可施設等の状況	8
1-4 産業廃棄物収集運搬施設の保有状況	11
1-5 廃棄物の保管場所の状況（保管上限）	13
1-6 処理工程図	13
② 対象範囲・組織図	14
*事業内容	
*レポートの対象期間及び発行日	
*実施体制	
③ 環境経営方針	16
④ 中長期環境目標の設定	17
⑤ 環境経営目標の実績	18
⑥ 環境活動計画及び環境経営目標と環境経営計画の取組結果と その評価、次年度の取組内容	19
⑦ 環境経営活動による各部署の数値の推移	22
⑧ 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果	24
⑨ 沿革・認定・許可・表彰	25
⑩ 環境保全に関するその他の取組・教育	28
⑪ 代表者による全体の評価と見直しの結果	37





ごあいさつ

弊社は 1977(昭和 52)年に、木材チップ生産工場から排出されるパーク（木皮）の堆肥化（パーク堆肥）を目的に設立しました。

従来、焼却か捨てるしかなかったパークを、県内でいち早く堆肥化に向けて取り組み、再生利用・再資源化・減量化、そして土壤改良材としてリサイクルに取り組んで参りました。

公共土木工事あるいは木材工場から排出される枝葉、根株、木皮、建築廃材等木くずの廃棄物をお引取りして堆肥化する為に、2000(平成 12)年に島根県の廃棄物処分業を取得。廃棄物収集運搬業におきましては、島根県をはじめ、鳥取県・広島県・山口県でも取得し、近県からのご要望にも対応しております。また、処分業・収集

運搬業共に各県で優良認定をいただいております。

未利用資源を有効活用するという国の大きな方針の中、大型木材破砕機・切削機を積極的に導入し、地域材を有効活用するバイオマス燃料供給にも力を入れております。

長年培って参りました堆肥製造技術をはじめ、総合的なノウハウと技術を結集し、循環型社会の構築の一助として当社の技術が貢献できれば幸いかと存じます。

山 興 緑 化 有 限 会 社
代表取締役 河村 健司



本社社屋及び小松地工場を望む



1. 組織の概要

事業所名	山興緑化有限会社	
代表者	代表取締役	河村 健司
事業の規模	設立	1977年4月1日
	資本金	4,000万円
	社員数	40名 2024年9月30日現在
	売上高	678,718千円 (2024年9月末決算)
事業所	本社	島根県邑智郡美郷町小松地 320番地
	中間処理施設	島根県邑智郡美郷町小松地 316-4(小松地工場)
	収集運搬車駐車場	島根県邑智郡美郷町小松地 316-4(小松地工場)
	チップ工場	島根県邑智郡美郷町浜原 358-1
	資材置き場	島根県邑智郡美郷町浜原 279-1
	大田事業所	島根県大田市波根町 907番地
事業の概要 (対象範囲)	<ul style="list-style-type: none"> ・バーク堆肥製造販売 ・山林伐採造材及び集積作業 ・産業廃棄物収集運搬業及び処分業 (汚泥・木くず・家畜ふん尿の中間処理) ・一般廃棄物収集運搬業及び処分業 (木くずの破碎・堆肥化) ・パルプ用チップ製造販売 ・バイオマス発電燃料用チップ材料仕入及び製造販売 	
レポートの対象期間 及び発行日	2023年10月1日～2024年9月30日 発行日:2024年12月29日	
環境管理責任者	常務取締役	吉田 博之

担当者及び連絡先	環境事務局 龍岩 和則（事務部長） 大木 美香（総務課） TEL:0855-77-0035 FAX:0855-77-0135 E-mail:info@sanko-ryokka.com	
敷地面積	本社	257m2
	小松地工場	36,665m2
	浜原事務所	229m2
	チップ工場	4,140m2
	資材置き場	5,433m2
	大田事業所	7,142m2

* 社員数 注)社員数は代表者を含む年度末の人数

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
社員数 (人)	44	45	44	45	45	45	44	43	40



※事業活動に関する許可、登録の内容（産業廃棄物処理業及び一般廃棄物処理業許可）

	都道府県	積替え保管	優良認定	許可年月日 有効期限	許可番号	許可品目
産業廃棄物 収集運搬業	島根県	無	優	R5年11月24日 R12年11月23日	03200065599	燃え殻・汚泥・廃油・廃酸・ 廃アルカリ・廃プラスチック 類・紙くず・木くず・繊維く ず・動植物性残さ・動物系固 形不要物・ゴムくず・金属く ず・ガラスくず等・鋳さい・ がれき類・家畜ふん尿・動物 の死体・ばいじん・13号廃 棄物
	山口県	無	優	R3年4月20日 R10年4月19日	03500065599	
	鳥取県	無	優	R4年3月18日 R11年3月17日	03104065599	
	広島県	無	優	R5年3月30日 R12年3月29日	03400065599	木くず・汚泥・家畜ふん尿
産業廃棄物 処分業	島根県 破碎・堆肥化		優	R6年1月19日 R13年1月18日	03220065599	木くず・汚泥・家畜ふん尿
	松江市 破碎			R6年1月19日 R13年1月18日		
	一般廃棄物 処理業	美郷町	運搬業	R5年10月1日	許可美郷住第 187号	木くず・竹・草等木質系廃棄 物、し尿及び汚泥
			処分業	R7年9月30日		
飯南町		運搬業	R4年12月23日 R6年12月23日	飯住第263号	廃竹、草、木くず	
	川本町	運搬業	R5年3月1日 R7年2月28日	指令川町 第18号	木くず	

※有資格者：産業廃棄物破碎・リサイクル施設技術管理士 1名

※事業の区分 破碎：木くず

堆肥再生：汚泥(有機物汚泥に限る)、木くず、家畜ふん尿以上3品目

※石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等及び特別管理産業廃棄物であるものを除く

※当社は、(財)産業廃棄物処理事業振興財団が運営する情報開示システム(産廃ネット)を利用し、当社の産業廃棄物に関する情報を広く一般に公開していますのでご覧ください。

URL: http://www2.sanpainet.or.jp/zyohou/n_search.php

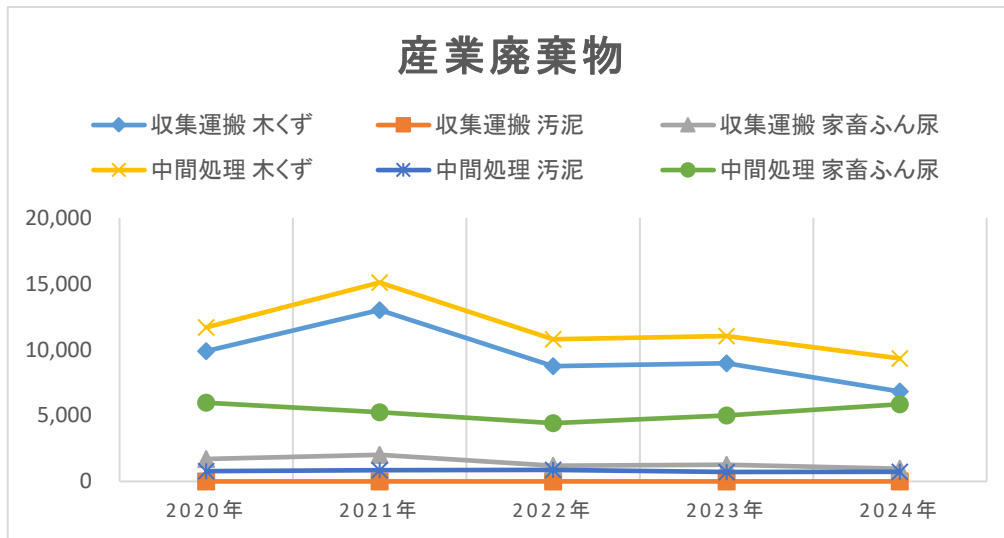
1-1 廃棄物処理料金

料金の提示：見積書による。現物、性状確認後見積書作成。

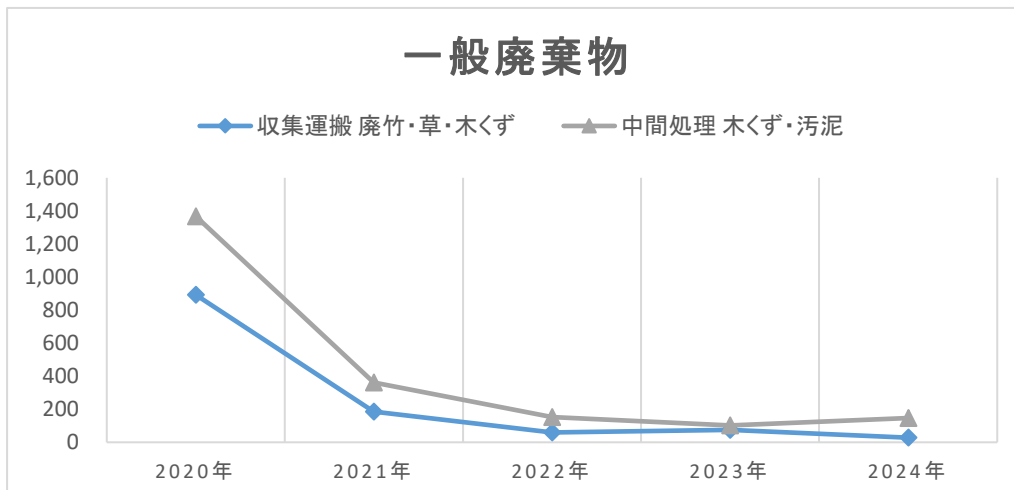
1-2 産廃処理実績

単位：t

			2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
産業廃棄物	収集運搬	木くず	9,887	13,012	8,750	8,957	6,824
		汚泥	0	0	0	0	0
		家畜ふん尿	1,704	2,019	1,203	1,262	963
	中間処理	木くず	11,679	15,095	10,785	11,022	9,336
		汚泥	790	853	873	717	733
		家畜ふん尿	5,973	5,247	4,423	5,003	5,868



			2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
一般廃棄物	収集運搬	廃竹・草・木くず	892	185	60	76	28
	中間処理	木くず・汚泥	1,367	361	152	102	147



1-3 許可施設等の状況

◀産業廃棄物処理業▶

* 破砕施設 1、2、5 は廃止済み

破砕施設 3 (HC2410)

施設の種類	木くずの破砕施設（移動式）
設置の場所	島根県内全域
設置位置	邑智郡美郷町小松地 316 番地 4 外（基地破砕）及び島根県内産業廃棄物排出事業場（出張破砕）
設置年月日	平成 21(2009)年 4 月 28 日
処理能力	128 t / 時間、8 時間稼働、1,024 t / 日
設置許可年月日及び許可番号	平成 20(2008)年 8 月 7 日、廃第 28 号 平成 21(2009)年 2 月 18 日、廃第 29 号の 5（変更許可）

破砕施設 4 (HC2410)

施設の種類	木くずの破砕施設（移動式）
設置の場所	島根県内全域
設置位置	邑智郡美郷町小松地 316 番地 4 外（基地破砕）及び島根県内産業廃棄物排出事業場（出張破砕）
設置年月日	平成 21(2009)年 4 月 28 日
処理能力	128 t / 時間、8 時間稼働、1,024 t / 日
設置許可年月日及び許可番号	平成 21(2009)年 2 月 18 日、廃第 28 号の 6 平成 23(2011)年 2 月 21 日、廃第 29 号の 4（変更許可）

破砕施設 6 (DW3060K)

施設の種類	木くずの破砕施設（移動式）
設置の場所	島根県内全域
設置位置	邑智郡美郷町小松地 316 番地 4 外（基地破砕）及び島根県内産業廃棄物排出事業場（出張破砕）
設置年月日	平成 30(2018)年 10 月 25 日
処理能力	34.07 t / 時間、8 時間稼働、272.56 t / 日
設置許可年月日及び許可番号	平成 30(2018)年 10 月 25 日、廃第 28 号

* 堆肥化施設 1 は閉鎖

堆肥化施設2

施設の種類	堆肥化施設
処理する廃棄物の種類	木くず、汚泥（有機物汚泥に限る）、家畜ふん尿
設置場所	邑智郡美郷町小松地 316 番地 4 外
設置年月日	平成 20(2008)年 8 月 5 日
処理能力	50 t / 日
設置許可年月日及び許可番号	許可対象外

《一般廃棄物処理業》

破碎施設3（HC2410）

*破碎施設1、2、5は廃止済み

許可の年月日	平成 20(2008)年 8 月 7 日
許可番号	廃第 1 号の 5
施設の種類及び処理する一般廃棄物	ごみ処理施設(政令第 5 条第 1 項、一般廃棄物の堆肥化施設) 木くず 以上 1 品目、石綿含有一般廃棄物及び特別管理一般廃棄物であるものを除く
設置場所	邑智郡美郷町小松地 316 番地 4 外
処理能力	128 t / 時間 8 時間稼働 1,024 t / 日
許可の条件	特記事項なし
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ① 施設の設置にあたっては、各種関係法規を遵守すること。 ② 計画内容に変更等があった場合は、速やかに連絡し、指示を受けること。 ③ 施設の使用前検査を提出し、職員の検査を受けること。

破碎施設4（HC2410）

許可の年月日	平成 23(2011)年 2 月 21 日
許可番号	廃第 1 号の 2
施設の種類及び処理する一般廃棄物	ごみ処理施設(政令第 5 条第 1 項、一般廃棄物の堆肥化施設) 木くず 以上 1 品目、石綿含有一般廃棄物及び特別管理一般廃棄物であるものを除く
設置場所	邑智郡美郷町小松地 316 番地 4 外
処理能力	128 t / 時間 8 時間稼働 1,024 t / 日
許可の条件	特記事項なし
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ① 施設の設置にあたっては、各種関係法規を遵守すること。 ② 計画内容に変更等があった場合は、速やかに連絡し、指示を受けること。 ③ 施設の使用前検査を提出し、職員の検査を受けること。

破碎施設 6 (DW3060K)

許可の年月日	令和 3 年 6 月 17 日
許可番号	廃第 52 号の 2
施設の種類及び処理する一般廃棄物	木くずの破碎施設(移動式、政令第 7 条第 8 号の 2) 木くず (ほかの一般廃棄物と分別して収集されたものに限る。)
設置場所	邑智郡美郷町小松地 316 番地 4
処理量の見込み	50 m ³ /年
許可の条件	特記事項なし
留意事項	生活環境保全上支障のある位置での稼働は行わないこと。

堆肥化施設 2

堆肥化施設 2	小松地工場
許可の年月日	平成 20(2008)年 8 月 5 日
許可番号	廃第 1 号の 2
施設の種類及び処理する一般廃棄物	ごみ処理施設(政令第 5 条第 1 項、一般廃棄物の堆肥化施設) 木くず、し尿汚泥
設置場所	邑智郡美郷町小松地 316 番地 4 外
処理能力	51.25 t / 日 (木くず : 51.25 t / 日、し尿汚泥 : 16.01 t / 日)
許可の条件	特記事項なし
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ① 施設の設置にあたっては、各種関係法規を遵守すること。 ② 計画内容に変更等があった場合は、速やかに連絡し、指示を受けること。 ③ 施設の使用前検査を提出し、職員の検査を受けること。



1-4 産業廃棄物収集運搬施設の保有状況

産業廃棄物運搬車輛の種類		保有数	運搬品目
<p>2t ダンプ 島根 400 ヲ 81-55</p>		1	<p>燃え殻、汚泥 廃油、廃酸 廃アルカリ 廃プラスチック類、 紙くず、木くず 繊維くず</p>
<p>大型ダンプ 島根 100 は 19-30</p>		1	<p>動植物性残さ 動物系固形不要物 ゴムくず、金属くず ガラスくず等 コンクリートくず</p>
<p>キャブオーバ（台車） 島根 100 は 20-58</p>		1	<p>鉋さい、がれき類 家畜ふん尿 家畜の死体 ばいじん 13号廃棄物 コンクリートくず</p>
<p>ウォーキングフロア 島根 100 は 17-73 島根 100 は 20-01 島根 100 は 22-00</p>		3	<p>燃え殻、汚泥 廃プラスチック類、 紙くず、木くず 繊維くず 動植物性残さ 動物系固形不要物 ゴムくず、金属くず ガラスくず等 鉋さい、がれき類 家畜ふん尿 家畜の死体 ばいじん、13号廃棄物 コンクリートくず</p>

<p>ダンプ（脱着コンテナ） 島根 100 は 26-96</p> <p>脱着コンテナ（10m³） 11 台</p> <p>脱着コンテナ（8m³） 4 台</p>	 	<p>燃え殻、汚泥 廃油、廃酸、 廃アルカリ 廃プラスチック類、 紙くず、木くず 繊維くず 動植物性残さ</p> <p>1 動物系固形不要物 ゴムくず、金属くず ガラスくず等 鋳さい、がれき類 家畜ふん尿 家畜の死体 ばいじん、13号廃棄物 コンクリートくず</p>
<p>グラップル付トラック 島根 100 は 12-72 島根 100 は 14-60 島根 100 は 16-77 島根 100 は 25-14 島根 100 は 25-19</p>		<p>燃え殻、汚泥、 廃プラスチック類、 紙くず、木くず 繊維くず 動植物性残さ 動物系固形不要物</p> <p>5 ゴムくず、金属くず ガラスくず等 鋳さい、がれき類 家畜ふん尿 家畜の死体 ばいじん、13号廃棄物 コンクリートくず</p>



2.対象範囲(認証・登録範囲)

登録範囲は全事業所を対象とし、登録内容は事業内容とする。

(1) 事業内容

- ・パーク堆肥製造販売、山林伐採造材及び集積作業
- ・産業廃棄物収集運搬業及び処分業（中間処理）
- ・一般廃棄物収集運搬業及び処分業（中間処理）
- ・チップ材料仕入及び製造販売

(2) レポートの対象期間及び発行日

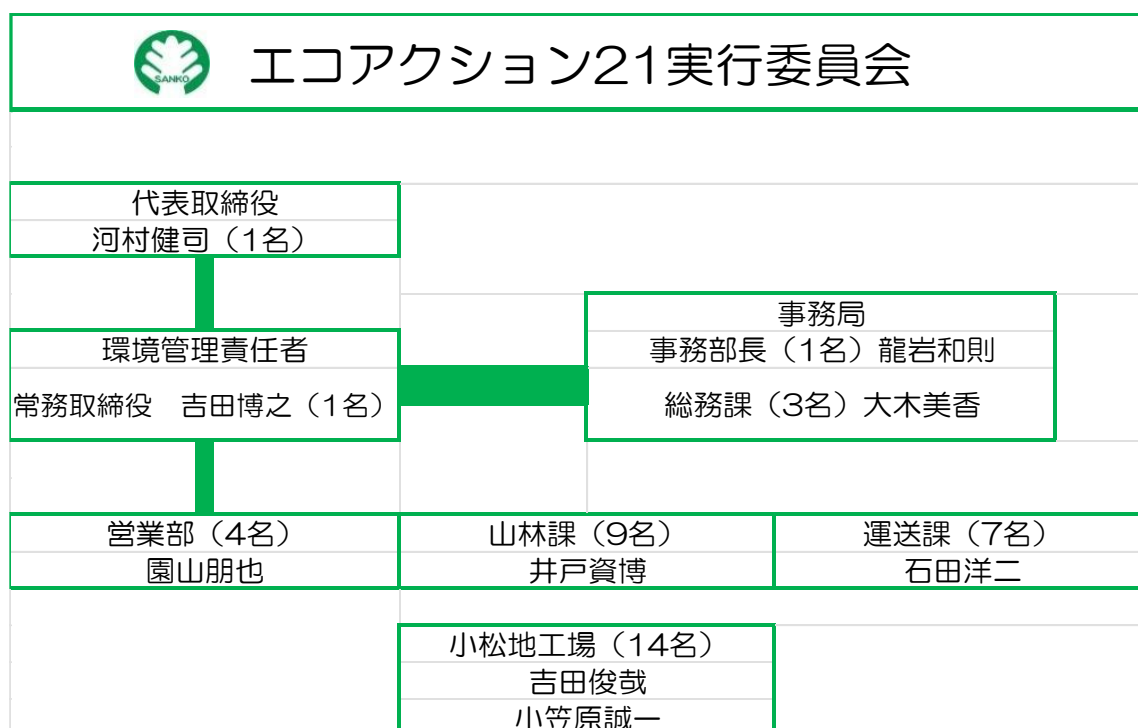
対象期間：2024年度（2023年10月1日～2024年9月30日）

発行日：2024年12月29日

(3) 実施体制図

当社の環境経営方針に基づき、環境管理責任者・事業所責任者・エコアクション21事務局及びエコアクション21実行委員会が中心となって、環境負荷削減活動を進めると共に、環境経営システムの定着及び環境に関して遵法及び継続的改善に取り組む。

代表者・常務取締役・各部署の代表で構成される。



役割・責任・権限	
代表者 代表取締役	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の策定、見直しを社員へ周知 ・環境管理責任者の任命 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境経営マニュアルの作成・変更 ・エコアクション 21 実行委員会へのオブザーバー参加 ・環境経営システムの評価・見直し ・環境活動の評価と指摘・是正確認 ・環境活動レポートの承認 ・環境目標、環境活動計画書を承認

<p>環境管理責任者 常務取締役</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・エコアクション 21 実行委員会の総括 ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境目標、環境活動計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境活動レポートの確認 ・エコアクション 21 実行委員の任命 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口(初期対応、代表者への報告)
<p>環境事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐 ・エコアクション 21 実行委員会の事務局 ・環境活動レポートの編集責任者 ・月一度エコアクション 21 実行委員会の召集 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境目標、環境活動計画書原案及び予算案の作成 ・内部コミュニケーションの窓口 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境活動レポートの作成、公開(事務所に備え付け及び HP での公開と地域事務局への送付) ・産業廃棄物管理票交付状況報告書の作成(島根県)
<p>エコアクション 21 実行委員会 代表者、環境管理責任者、事務局 各部門責任者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月第 3 土曜日 15 時～17 時開催とし、環境管理責任者を議長に、エコアクション 21 の要求事項を満たす「環境経営システム」の構築、実施、管理及び進捗状況の調整と推進方法の提案、決議を行う。なお、オブザーバーである社長は意見を述べる事ができ、代表者は取組内容の評価、見直しを行うと共に各事項をその場で決定できる。 ・各部門より報告される問題点の是正及び予防措置の実施 ・前月の電力・水道・ガソリン・軽油の使用量の確認 【推進委員】・重点目標の決定及び月二度程度の見回り ・見回りチェックシートの記入及び発表 ・補佐人の指名 ・問題点の指摘及び是正措置の提案
<p>部門責任者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業・部署における環境管理に関する責任者 ・自部門における環境経営システムの実施 ・エコアクション 21 実行委員会への出席 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門における環境方針の周知 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
<p>全社員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められた事を守り、自主的、積極的に環境活動へ参加 ・エコアクション 21 補佐人に指名された時には実行委員と共に社内及び工場内の見回り 【補佐人】・推進委員の補佐役として 2 度の見回り ・見回りチェックシートの記入及び発表 ・EA21 実行委員会への出席 ・問題点の是正及び予防措置の提案 ・決められたことを守り、自主的・積極的に活動に参加する

3.環境経営方針

山興緑化 環境経営方針

*基本理念

「再生、それは人と地球にやさしいリサイクル技術」

森で伐採されて私たちの生活に役立ってきた木材。

道路建設や土地造成など公共工事のために排出された伐採木。

これまでは焼却という手段で処理されてきました。しかしこれからは地球環境の為に、資源としてのリサイクル発想が求められています。

「土から生まれたものは、土にかえそう。」

この理念がある限り、更なる新発想で新たなる可能性を追求していきます。

*基本方針

当社は基本理念をもとに、関係法令を遵守し、次の事項を自主的且つ積極的に取り組むと共に、定期的な見直し、システムの継続的な改善を行います。

- 1、整理整頓をし、働きやすい環境を維持します。
- 2、エコドライブを実践し、省エネと排ガスの抑制に取り組みます。
- 3、事業活動に伴って生じる二酸化炭素排出量と排水量を削減します。
- 4、受託した産業廃棄物を適正に処理し、再生利用、再資源化、減量化し、リサイクルに取り組むとともに、自社から排出する廃棄物の減量に努めます。
- 5、地域社会の一員として、事業場周辺の清掃活動等を通して、地域社会の環境リーダーとして貢献に努めます。
- 6、グリーン購入について学習し、推進します。
- 7、化学物質は、慎重かつ適正に使用・保管します。
- 8、関連法令を遵守し、環境理念・環境方針の周知徹底で、確実に実践します。

*営業目標

- ・ゆとりある営業活動を行い、エコドライブに努める。
- ・受託した産業廃棄物の処分・再資源化の仕組みを広めます。
- ・エコアクション21の取り組みを説明し、実践します。
- ・工場内のみならず、営業先、現場内でも再生利用を推進します。

環境方針策定日:2009年11月20日

改訂日:2020年11月15日

山興緑化有限公司

代表取締役 河村 健司

4.中長期環境目標の設定

様式 5-01											
作成日：2023年10月15日											
改訂日： 年 月 日		承認				作成					
中長期環境目標の設定		吉田博之				龍岩和則					
目標（取組）項目	基準年値 (2022年度)	2024年度目標 (対基準年比削減%と目標値)		2025年度目標 (対基準年比削減%と目標値)		2026年度目標 (対基準年比削減%と目標値)		2027年度目標 (対基準年比削減%と目標値)		2028年度目標 (対基準年比削減%と目標値)	
		%	目標量	%	目標量	%	目標量	%	目標量	%	目標量
二酸化炭素排出量の削減（単位：kg-CO ₂ ）	1,486,187	2	1,456,463	3	1,441,601	4	1,426,740	5	1,369,521	6	1,355,105
電力消費量の削減（単位：kwh）	269,147	2	263,764	3	261,073	4	258,381	5	248,019	6	245,408
ガソリン消費量の削減（単位：L）	32,536	2	31,885	3	31,560	4	31,235	5	29,982	6	29,666
軽油消費量の削減（単位：L）	501,209	2	491,185	3	486,173	4	481,161	5	461,864	6	457,002
灯油消費量の削減（単位：L）	280	0	280	0	280	0	280	0	280	0	280
ガス消費量の削減（単位：kg）	25.7	0	25.7	0	25.7	0	25.7	0	25.7	0	25.7
産業廃棄物排出量の削減（単位：kg）	9,990	2	9,790	3	9,690	4	9,590	5	9,206	6	9,109
一般廃棄物（不燃ごみ、可燃ごみ）排出量削減（単位：kg）	940	2	921	3	912	4	902	5	866	6	857
水使用量の削減（単位：m3）	589	2	577	3	571	4	565	5	543	6	537
化学物質適正管理	PRTR制度対象化学物質の使用はないので、目標数値は設定せず、使用する化学物質の適正管理を確実に行う	化学物質の適正管理を確実にを行う									
グリーン購入	数値目標は設定せず可能な限りグリーン購入を推進	可能な限りグリーン購入を推進する									
受託した産業廃棄物の収集運搬での環境配慮	数値目標は設定せず、収集運搬車両の燃費向上のための活動を推進	収集運搬車両の燃費向上のための活動を推進									
受託した産業廃棄物の処分での環境配慮	数値目標は設定せず、適正処理を行い、100%の再資源化を進める	適正処理を行い、100%の再資源化を進める									
環境美化活動（社会貢献）の実施	例年通り（年2回の大掃除、年1回以上の社会貢献活動）	例年通り（年2回の大掃除、年1回以上の社会貢献活動）									

※ 事業年度期間は、前年10月～9月。

※ 目標設定の灯油、ガスについては、少量により基準年度の数値を維持する。

※ 使用電力の二酸化炭素排出量算出の排出係数は、令和3年度・中国電力ネットワーク（株）の調整後排出係数0.434Kg-CO₂/kwhを使用。

5. 環境経営目標の実績

令和5（2023）年10月から令和6（2024）年9月にかけて、環境方針・環境活動計画に基づいて行った活動について、目標の達成状況を以下に示します。

目標（取組）項目	単位	2024年度 目標値	2024年度 実績値	目標値に対する 実績割合	達成 状況
二酸化炭素排出 量の削減	kg-CO ₂	1,456,463	1,177,668	81%	○
電力消費量の 削減	kwh	263,764	203,298	77%	○
ガソリン消費 量の削減	ℓ	31,885	27,132	85%	○
軽油消費量の 削減	ℓ	491,185	397,773	81%	○
灯油消費量の 削減	ℓ	280	70	25%	○
ガス消費量の 削減	kg	25.7	21	82%	○
産業廃棄物の 削減	重量(kg)	9,790	11,810	121%	×
一般廃棄物の 削減	重量(kg)	921	990	107%	×
水使用量の 削減	容量(m ³)	577	244	42%	○
	目 標	実 績			評価
化学物質適正管 理	PRTR 制度対象化学物質の使用はないので、目標 数値は設定せずに環境経営計画を進める。 (使用する化学物質の適正管理を確実に行う)	保管庫の施錠の確認、使用した化 学物質の数量管理を毎月行った。			○
グリーン購入	数値目標は設定せずに環境経営計画を進める。(可 能な限りグリーン製品の購入を推進していく)	商品選定の際にできるだけグリー ン製品を購入するようにした。			○
受託した産業廃 棄物の収集運搬 での環境配慮	数値目標は設定せずに環境経営計画を進める。(収 集運搬車両の燃費向上のための活動を推進してい く)	毎月車ごとに燃費を確認した。年に一回の 講習会の日に車の販売メーカーによる「エ コツリーレポート」による勉強会を行い、安 全運転・エコ運転を意識するようにした。			○
受託した産業廃 棄物の処分での 環境配慮	数値目標は設定せず環境経営計画を進める。 (適正処理を行い、100%の再資源化を進める)	受け入れた産業廃棄物の再資源化 100%を維持した。			○
環境美化活動(社 会貢献)の実施	例年通り(年2回の大掃除、年1回以上の社 会貢献活動)	今年度も社会貢献活動として、近隣の 道路の清掃活動及び草刈りを行った。			○

注1) 電力の二酸化炭素排出係数は、

注2) 令和3年度・中国電力ネットワーク(株)の調整後排出係数0.434 kg-CO₂/kwhによる。

注3) 大田事業所・資材置場は無人で電気消費量が微量であり、通常、資材置き場の水使用量も微量なので、本社
分にこれらを含む。

6.環境経営計画及び環境経営目標と環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取内容

2024年度 環境経営計画及び環境経営目標と環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

活動実施状況：◎(100%実施) ○(90%以上～100%未満実施) △(80%～90%実施) ×(80%未満実施)

取り組み計画	達成状況	次年度	評価(結果と次年度の取組内容)
電力の削減(電力による二酸化炭素排出量の削減)			
数値目標	77%	■継続 □基準見直し	
・エアコンの温度設定は、夏27℃ 冬23℃	◎	継続	目標数値より大幅に削減されているように見えるが、浜原工場を閉鎖した影響によるもので、小松地工場だけを比較すると前年比110%で増えている。増えた原因は、燃料チップのエアレーション使用が大きかったこと、浜原にあった研磨室を小松地に移転(新規建設)し使用しているため。それでも毎月のエコアクション会議時に各部署の電力使用量を把握し、まだまだ改善点を模索している。引き続き取組を継続する。
・昼休みの全ての蛍光灯をオフにする	◎	継続	
・外出時・帰社時のパソコンの電源を切る	◎	継続	
・給湯ボットの温度設定に気をつける	◎	継続	
・工場設備の計画的な稼働(ムリハリをつけた稼働)	◎	継続	
・工場機械の異常の早期発見(点検管理)	○	継続	
・チップ製造用切削機の刃の管理点検	○	終了	
・毎月の電力使用量の把握(エコ会議時)	◎	継続	
燃料の削減(自動車燃料・重機燃料による二酸化炭素排出量の削減)			
数値目標:ガソリン	85%	■継続 □基準見直し	
数値目標:軽油	81%	■継続 □基準見直し	
・急加速・急停止の防止	◎	継続	ガソリン、軽油ともに大幅に削減できた。軽油の理由は産廃引取り減による運送部門の使用量の減である。長距離現場の受注も減り燃料代が激減した。ガソリン使用も公共工事現場の減と近場での現場が多かった為、ガソリン使用量も減った。エコアクションの会議でも車両それぞれの燃費を出し、注視しているが、今一度エコドライブに努力し、来期もやっていく。
・無駄な荷物を積まない	○	継続	
・法定速度を遵守	◎	継続	
・アイドリングストップ	○	継続	
・タイヤ空気圧の点検	△	強化	
・収集運搬取扱い荷物の平準化	○	継続	
・重機の計画的な稼働(ムリハリをつける)	○	継続	
・車両・重機の毎月の燃費確認(エコ会議時)	◎	継続	
受託した廃棄物の収集運搬での環境配慮			
数値目標	設定なし	■継続 □基準見直し	
収集運搬車両の燃費向上活動推進	◎	継続	エコ運転講習等実施。引き続き継続する。
受託した廃棄物の処分での環境配慮			
数値目標	設定なし	■継続 □基準見直し	
適正処理を行い100%の再資源化	◎	継続	100%再資源化を実現。引き続き継続する。
一般廃棄物の削減			
数値目標	65%	■継続 □基準見直し	
・分別による古紙のリサイクル化	○	強化	どの部署もしっかり分別し、減量に取り組んでいる。引き続き取組を継続する。
・裏紙使用	◎	継続	
・ミスコピーの防止	○	継続	
・帳票見直しによる印刷物の削減	△	強化	
産業廃棄物(廃プラ)の削減			
数値目標	121%	■継続 □基準見直し	
・社内での再使用	×	強化	今年度は大幅増。しっかりと分別して減量に努める。引き続き取組を継続する。
・リサイクル先の開拓	△	強化	
・工程ロスの削減	△	強化	
・分別回収	◎	継続	
・包装仕様の見直しによる減量化	×	強化	
・包装工程の改善	×	強化	
・毎月の処分量の把握(エコ会議時)	◎	継続	
水道水の削減(節水)			
数値目標	42%	■継続 □基準見直し	
・蛇口の閉め忘れ防止	△	強化	今期も漏水が無く、浜原を閉鎖したため使用量が激減した。雨水もしっかり活用している。エコアクション会議で毎月の使用量をチェックしている。引き続き取り組みを継続する。
・雨水利用	◎	継続	
・手洗い、洗い物時の日常的な節水の励	○	継続	
・漏水の点検	△	強化	
・毎月の処分量の把握(エコ会議時)	◎	継続	
化学物質の適正管理			
数値目標	設定なし	■継続 □基準見直し	
・使用する化学物質の適正管理を確保	◎	継続	化学物質の適正管理は、計画通り実施。環境活動計画は、次年度も継続。
グリーン購入の推進			
数値目標	設定なし	■継続 □基準見直し	
・事務用品のグリーン製品購入推進	◎	継続	グリーン製品購入の推進は、計画の通り実施。環境活動計画は、次年度も継続。
環境美化活動(社会貢献)			
数値目標	設定なし	■継続 □基準見直し	
・事業場周辺等の美化活動実施	◎	継続	環境美化等の活動は計画通り実施し、周辺自治会や住民から感謝されている。環境活動計画は、次年度も継続する。

※灯油、ガスについては、微量の為、計画・目標設定せず。

エコアクション 21 実行委員会の議事録の一例

エコアクション 21 実行委員会

日時	令和 6 年 9 月 19 日 (木) 14:58~15:59
件名	第 158 回エコアクション 21 実行委員会
場所	本社会議室
出席者	河村社長、吉田常務、吉田、園山、龍岩、井戸、小笠原、石田、大木 計 9 名 欠席:
記録者	大木
内 容	
<p>① 先月の ea21 推進委員 (井戸 推進員補佐: 保名) より報告 (別紙記録の通り) 次期推進委員の選出 吉田俊哉 補佐人: 草間 見回りのチェックポイント: 整理整頓・清掃状況のチェック * 今後の順番 園山→小笠原→大木→石田→龍岩→井戸→吉田となります。</p> <p>② 部署ごとの重点目標の自己診断</p> <p>本社事務所 電気の節約&ごみ分別の徹底とごみの減量化 朝から 28℃なのでエアコンをつけている。外の温度を見ながらこまめに節電していく。引き続きゴミの分別の徹底など努める。</p> <p>営業部 エコドライブの実践・営業目標の実践 営業目標の実践は、「XXXXXXXXXX」に説明した。 エコドライブの実践は、暑いのでエアコンを使っているため少々燃費が悪くなっている。</p> <p>小松地工場 経費の削減 「機械重機の車内清掃及びメンテナンス」 雨降ったり晴れたりして車内の汚れが多くなってきたので掃除していく。 リフトのタイヤ点検・メンテナンス等していきたい。</p> <p>運送課 エコドライブの実践 エコドライブの実践、洗車、車内掃除、月例点検</p> <p>山林課 山林倉庫の片づけ、整理整頓&山林機械の定期点検の実施 引き続き合間を見て山林倉庫の片づけ、整理・整頓。 山林機械は、引き続きほこりでエアコンが詰まらない様にフィルターを掃除していく。</p>	

★毎月のエコ会議で実行委員のみんなで見聞を出したり、部署ごとの取組や改善点など話し合ったり年間行事の企画を話し合ったりしています★

□実行委員会で提示した資料の一例：水道・電気使用量&廃プラ処分量の推移□

水道使用量推移															
R6年度	小松地 (m3)	14	19	18	20	20	16	21	21	19	24	12	29	233	243
	浜原 (m3)	3	2	3	0	0	0	1	0	0	0	0	1	10	

小松地・電気使用量推移															
R6年度	工場 (kwh)	18,216	17,461	15,291	18,549	19,524	21,194	20,646	12,453	11,911	10,833	7,314	11,156	184,548	電力使用量(kwh) パーク生産額(千袋)
	電気料(税別)	435,885	425,606	381,923	444,438	462,800	490,860	515,121	354,232	351,899	340,942	238,334	323,327	4,765,367	
	梱包機の稼働生産数(袋)	74,242	72,387	56,058	52,261	73,036	85,046	116,753	73,631	59,023	37,957	40,626	77,965	818,985	225 kwh
	事務所 (kwh)	687	799	885	912	768	688	697	692	629	781			7,538	
	電気料(税別)	20,269	22,832	24,955	25,683	22,045	19,845	21,426	22,269	27,742	37,592			244,658	

廃プラ処分量推移															
R6年度	廃プラ処分量 (t)	1.69	0.00	1.45	0.00	1.52	1.65	0.00	1.75	0.00	2.06	0.00	1.69	11.81	廃プラ処分量(t) パーク出荷量(千t)
	パーク出荷量 (t)	1,146	1,062	919	908	1,046	1,172	1,505	1,043	693	545	479	1,103	11,621	1.02 t

□実行委員会で提示した資料の一例：燃費の推移□

令和6年度 車両燃費表

R6年度	車番	グラブ	グラブ	グラブ	グラブ	グラブ	ダンプ	チップ	チップ	チップ	コンテナ	コンテナ	合計	2058
		2514	2519	1460	1677	1272	1930	1773	2001	2200	1547	2696		
10月	走行距離	5,005	5,023	4,069	5,234	182	3,950	4,366	4,726	5,828	3,471		41,854	1,113
	使用燃料	2,210	1,780	1,580	2,070	80	1,330	1,350	1,880	1,810	640		14,730	400
	燃費	2.26	2.82	2.58	2.53	2.28	2.97	3.23	2.51	3.22	5.42			2.78
11月	走行距離	3,866	3,880	3,937	4,094	0	1,811	4,939	2,849	5,577	3,701		34,654	800
	使用燃料	1,790	1,440	1,566	1,840	0	620	1,810	1,170	2,040	710		12,986	270
	燃費	2.16	2.69	2.51	2.23		2.92	2.73	2.44	2.73	5.21			2.96

令和6年度 燃料使用量及び燃費

単位：hr・ℓ

機械名称 作業内容	年月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	R6.4月	R6.5月	R6.6月	R6.7月	R6.8月	R6.9月	合計
70Z (タイヤショベル)	稼働時間	99	94	96	88	113	126	124	111	105	72	60	39	1,127
	燃料使用量	910	950	1,010	940	1,060	1,460	1,400	1,120	1,060	750	530	430	11,620
	燃費使用量/1hr当たり	9.2	10.1	10.5	10.7	9.4	11.6	11.3	10.1	10.1	10.4	8.8	11.0	10.3
作業内容		パーク原料生産	パーク原料生産	パーク原料生産	パーク原料生産	パーク原料生産	パーク原料生産	パーク原料生産	パーク原料生産	パーク原料生産	パーク原料生産	パーク原料生産	パーク原料生産	
ZW180 (タイヤショベル)	稼働時間	96	133	126	122	139	155	142	135	123	151	102	84	1,508
	燃料使用量	660	1,030	950	930	1,080	1,190	1,110	970	860	1,040	790	780	11,390
	燃費使用量/1hr当たり	6.9	7.7	7.5	7.6	7.8	7.7	7.8	7.2	7.0	6.9	7.7	9.3	7.6
作業内容		パーク回収・運搬	パーク回収・運搬	パーク回収・運搬	パーク回収・運搬	パーク回収・運搬	パーク回収・運搬	パーク回収・運搬	パーク回収・運搬	パーク回収・運搬	パーク回収・運搬	パーク回収・運搬	パーク原料生産	

令和6年度 燃料使用量及び燃費

単位：hr・ℓ

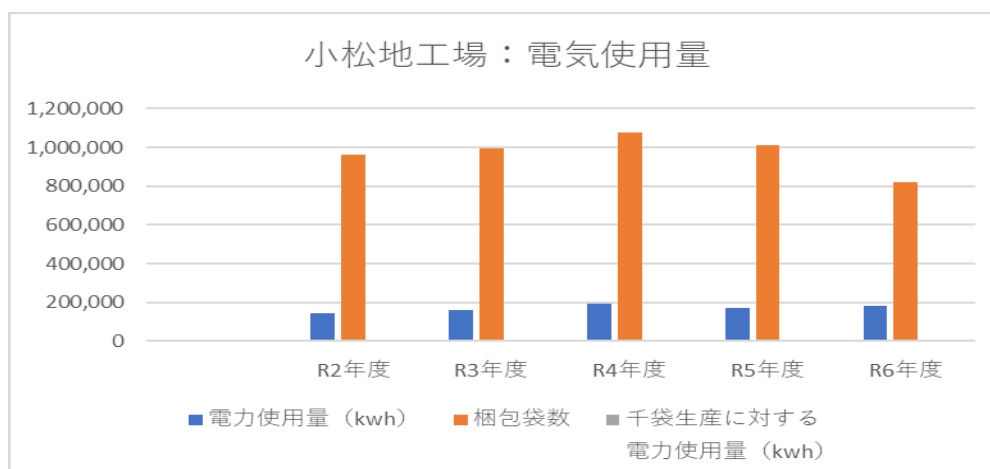
機械名称 作業内容	年月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	R6.4月	R6.5月	R6.6月	R6.7月	R6.8月	R6.9月	合計
HC2410③ (高速破砕機)	稼働時間	22	24	90	37	51	71	64		24	49	38	31	501
	燃料使用量	900	1,200	4,090	930	1,870	2,930	2,490		1,000	1,830	1,640	1,170	20,050
	燃費使用量/1hr当たり	40.9	50.0	45.4	25.1	36.7	41.3	38.9	#DIV/0!	42	37.3	43.2	37.7	40.0
	作業内容	一次破砕	一次破砕	一次破砕	一次破砕	一次破砕	一次破砕	一次破砕	休車	一次破砕	一次破砕	一次破砕	一次破砕	
HC2410④ (高速破砕機)	稼働時間	94	97	40	79	92	80	83	86	74	38	62	58	883
	燃料使用量	4,870	5,600	2,070	4,120	4,800	4,030	4,610	4,800	4,390	2,000	2,570	1,890	45,750
	燃費使用量/1hr当たり	51.8	57.7	51.8	52.2	52.2	50.4	55.5	55.8	59.3	52.6	41.5	32.6	51.8
	作業内容	二次破砕	二次破砕	二次破砕	二次破砕	二次破砕	二次破砕	二次破砕	二次破砕	二次破砕	二次破砕	一次破砕	一次破砕	

7.環境経営活動による各部門の数値の推移

月に一度のエコアクション21 実行委員会で数値の確認を行っています。数値が大幅に変化しているときには、その原因について話し合います。ここでは年別の推移を示します。

* 電気使用量 *

小松地工場	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
電力使用量(kwh)	146,202	160,493	195,667	169,011	184,548
梱包袋数	962,301	997,494	1,075,294	1,013,537	818,985
千袋生産に対する電力使用量(kwh)	152	161	181	167	225



R6.8 現在

本社事務所	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
電力使用量 (kwh)	9,687	9,176	9,755	8,549	8,128



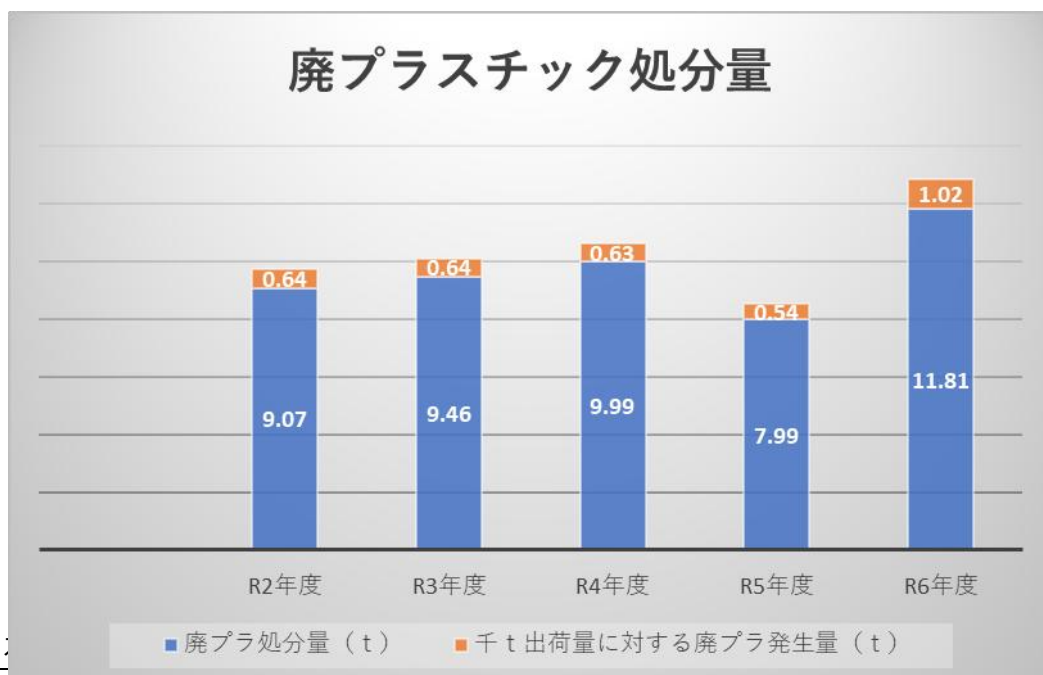
* 水使用量 *

小松地工場／事務所	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
水使用量 (m ³)	308	274	471	216	233



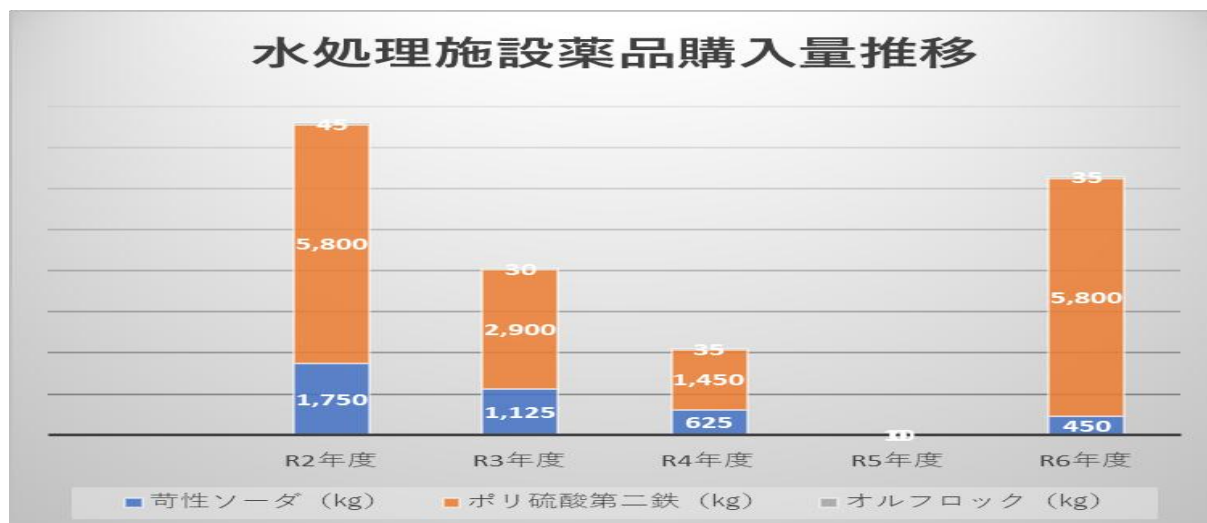
* 廃プラスチック処分 *

小松地工場	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
廃プラ処分量 (t)	9.07	9.46	9.99	7.99	11.81
千 t 出荷量に対する廃プラ発生量 (t)	0.64	0.64	0.63	0.54	1.02



* : ■ 廃プラ処分量 (t) ■ 千 t 出荷量に対する廃プラ発生量 (t)

小松地工場	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
苛性ソーダ (kg)	1,750	1,125	625	0	450
ポリ硫酸第二鉄 (kg)	5,800	2,900	1,450	0	5,800
オルフロック (kg)	45	30	35	10	35



8.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反・訴訟等の有無

(1)環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

下記に示した主な法令について遵守されていることを確認しました。

法規制等の名称	該当する要求事項	遵守評価
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の適正管理、適正排出に関する法令順守	適正処理
浄化槽法	浄化槽の適正管理 10条:清掃(年1回) 11条:法定点検	遵守
資源有効利用促進法	パソコン廃棄時の規定順守	適正処理
家電リサイクル法	家電製品廃棄時の規定順守	適正処理
自動車リサイクル法	自動車廃棄時の規定順守	適正処理
消防法	指定可燃物等の届出	遵守
フロン排出抑制法	外観目視検査	遵守

(2)違反、訴訟等の有無

過去3年間、関係当局からの環境関連法規等の違反の指摘はありません。

(3)外部からの環境に関する苦情や要望について

外部からの指摘、苦情、要望等は、ありませんでした。

2024年11月30日

環境管理責任者 吉田 博之

9.沿革・認定・許可・表彰

沿革

1977年4月	本社:邑智郡邑智町浜原、工場:邑智郡邑智町粕渕へ設立 資本金 4,000 万円
1990年4月	三瓶堆肥化センターを 大田市三瓶町志学 1981-1 にて開設
1998年10月	樹木伐採・伐根リサイクルシステム確立
1999年6月	移動式破砕機導入(樹木リサイクラーHC2400AT)1号機
2000年7月	移動式破砕機導入(樹木リサイクラーHC2400AT)2号機
2000年9月	本社を邑智郡美郷町粕渕 688 番地に移転
2004年3月	自動袋詰機【小袋専用】導入
2004年8月	移動式破砕機導入(樹木リサイクラーHC2410)3号機
2008年8月	移動式破砕機導入(樹木リサイクラーHC2410)4号機
2009年9月	本社及び堆肥化工場を邑智郡美郷町小松地 320 番地に新設
2009年9月	工場新設に伴い、粕渕製造所、三瓶堆肥化センター、野間工場を閉鎖
2010年11月	移動式破砕機導入(樹木リサイクラーモバーク)5号機
2012年3月	バッテリー式フォークリフトを導入
2013年8月	小松地工場、駐車場造成工事完了
2013年8月	『三瓶桜の里づくり事業』参加
2013年8月	小松地工場、バイオマスヤード造成工事完了
2013年11月	本社会議室完成
2014年11月	木材チップパー機(ドップシュタット社製)を導入。デモを開催(来場人数 100 名)。
2015年1月	広島市災害廃棄物処理業務 JV に参加(~平成 28 年 3 月終了)。
2015年4月	バイオマス発電用燃料チップの本格供給開始
2016年1月	燃料用チップ製造設備の整備(敷地・建屋及び乾燥設備)
2017年1月	熊本地震災害復旧業務に参加
2017年1月	「伐採者と造林者の連携による伐採と再造林等のガイドライン」調印
2018年9月	「持続可能な森林経営確立パートナー協定」締結
2018年9月	低速一軸木材破砕機導入(DW3060K)6号機
2019年1月	東広島市豪雨災害廃棄物処理業務に携わる

2021年9月	グラップル付きトラック 2台導入
2022年3月	SK135SR—7(油圧ショベル)納車
2023年7月	SH200LC—7型(油圧ショベル)納車
2024年3月	コンテナ車納車

＊認定・許可＊

1999年11月	島根県産業廃棄物収集運搬業許可
2000年1月	島根県産業廃棄物処分業許可
2001年1月	島根県木材業者登録
2005年4月	しまねグリーン製品に認定(サンコーエコ堆肥・サンコーエコソイル)
2005年9月	広島県産業廃棄物収集運搬業許可
2008年4月	しまねストップ温暖化宣言事業者登録
2008年8月	一般廃棄物施設許可取得
2010年8月	エコアクション21認証・登録完了
2013年11月	優良産廃処理業者認定(島根県:収集運搬業、処分業)
2015年3月	優良産廃処理業者認定(鳥取県:収集運搬業)
2016年3月	優良産廃処理業者認定(広島県:収集運搬業)
2016年4月	山口県産業廃棄物収集運搬業許可取得
2017年3月	島根県ヘルス・マネジメント事業所認定
2020年9月	健康経営優良法人(中小規模法人部門)認定
2020年9月	こころカンパニー認定、女性活躍応援企業登録
2021年3月	健康経営優良法人 2021(中小規模法人部門)認定
2021年11月	島根県産業廃棄物収集運搬許可品目を20品目へ拡大 優良産廃処理業者認定(山口県:収集運搬業)
2022年3月	健康経営優良法人 2022(中小規模法人部門)認定
2023年3月	健康経営優良法人「中小規模法人部門」5回目の認定
2023年5月	島根県ヘルス・マネジメント認定事業所認定

2024年3月	健康経営優良法人 2024(中小規模法人部門)認定
---------	---------------------------

受賞・認定

2008年	「しまね地球温暖化防止活動大賞 事業者部門 優秀賞」受賞
2010年	エコアクション 21 認証・登録完了
2012年	「しまね地球温暖化防止活動大賞 事業者部門 優秀賞」受賞
2012年	島根の農林水産業・農山漁村の持続的な発展に向けて取り組む「頑張っているリーダー表彰」受賞
2012年	全産廃連青年部企画・CSR2 プロジェクト「ぴりり部門」全国青年部協議会会長受賞
2012年	「しまね地球温暖化防止活動大賞事業部門 優秀賞」受賞
2013年	「しまね地球温暖化防止活動大賞事業者部門 優秀賞」受賞
2014年	「しまね地球温暖化防止活動大賞事業者部門 大賞」受賞
2017年	島根県産業廃棄物協会 産業廃棄物適正処理推進表彰
2017年	島根県ヘルスマネジメント事業所 認定
2020年	エコアクション 21 10年継続による感謝状授与
2020年	安全運転管理業務推進事業所 表彰
2021年	優秀安全運転事業所表彰 銀賞受賞
2022年	島根県交通安全功労者等表彰 「優良事業所」受賞
2023年	「健康長寿しまね推進会議会長賞～職域部門」受賞
2025年	感謝状「地域の環境保全に貢献」 大代まちづくりセンター様より

10.環境保全に関するその他の取組・教育！

★今年で20回目となりました『稚鮎の放流』が快晴の中行われました！
(*’ω’*)

今年は大人18人・子供15人と昨年よりたくさんの参加者が来てくださり、楽しく交流したり、特に子供たちは必死になって放流を楽しんでくれました ✨
稚鮎の成長がたのしみですね！(*’▽’)



★来年の稚鮎の放流もみんなで楽しみましょう！

尊い生き物の成長と命の大切さを自然とふれあいながら、学んでいきましょう！



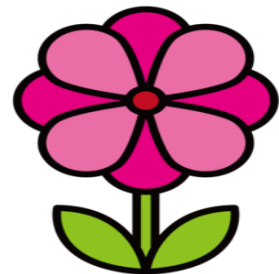
★地域一斉清掃★

6月1日(土曜日)
今年も社員みんなで協力し合って
一斉清掃をしました！

近隣のゴミ拾いや草刈り、側溝の
清掃など日頃なかなかできない
箇所の清掃に励みました。

テキパキとみんなが動いているので、
ムダなく時間内に終わることが
できました。

地域に寄り添った活動の一環なので
キレイな環境づくりを継続して
いきたいです。



★毎年恒例のグリーンカーテンの設置★



★自社製品の栄養たっぷりの土に、たくさんの水、太陽など・・・

今年も無事に育ってくれました！(*'▽')

苦みがあるけれど、栄養満点のゴーヤを今年も美味しくいただきました！

★9月7日(土曜日) 半日講習会の様子★

講習① 石見自動車教習センターの日高さんによる「安全運転講習会」



とても分かりやすく説明してくださり、聞きやすかったです。
警察署とはまた違った視点からの安全運転などの講習を受けることが出来てとても良い時間となりました。
また、話しが聞いてみたいなと思いました。



講習② アクサ生命保険(株)出雲営業所の神門所長による「健康経営セミナー、かんたんマネー講座」

事前に健康習慣のアンケートがあり、それに基づいて専用の資料を作成され、従業員みんなに配りお話をしてくれました。喫煙者には耳が痛くなるような話もありましたが、今後の健康の為にも改善していく課題の一つともいえるでしょう。
マネー講座は今話題の『NISA』についてがメインでした。興味のある方はぜひ！



★防災訓練の実施★



★昨年に続き、半日講習最後に
自社独自の『防災訓練』を行いました。
反省点としては、みんなでもっと「火事だ！」と声を出すことや、一部の工場内の連絡形態にミスがあったりなどありました。

反省点が今後の訓練に活かされたり、万が一の時に役に立つのだと思います。繰り返して訓練することが大切ですので、来年はもっと適確な判断と動きが出来るようにしていきたいです。



🌳 三瓶桜の里づくり事業【桜の保育管理】 🌳



★桜 6,200 本(約 20ha)の下草刈を実施しています。
保有管理していくために、毎年暑い夏のシーズンに下草刈をしています。



★エコアクション 21 実行委員会の山林課の代表を中心に、山林課で協力し合って下草刈の整備を実施しています！





★美郷町産業祭に今年も出店しました🌻
町民の皆様のおかげで
「お花」「混合用土」
が今年も完売いたしました！ありがとうございます。

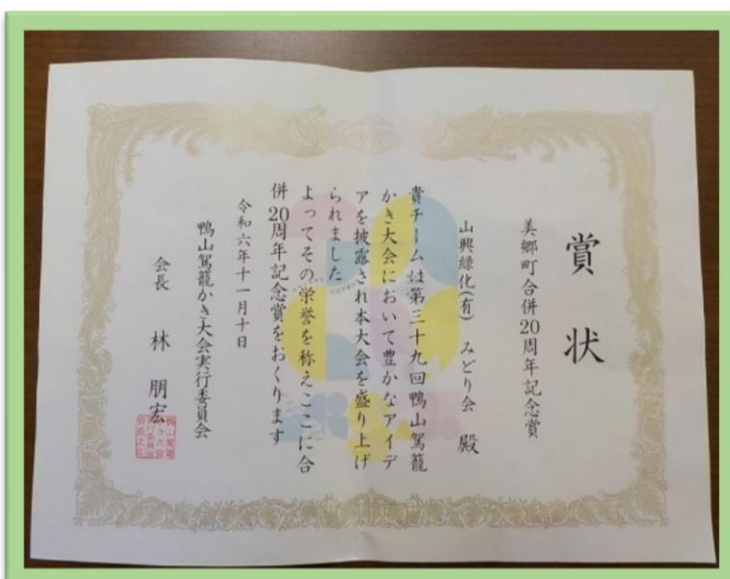


★造園工事や造成工事等で伐出された樹木や剪定くずを「バーク堆肥」として製品化し、再利用しています！このバーク堆肥にオリジナルブレンドで肥料や副資材を添加し、手軽に使える混合用土を作って販売しています！





★第39回駕籠かき大会にも今年も参加しました！今年はアイデアで勝負です！

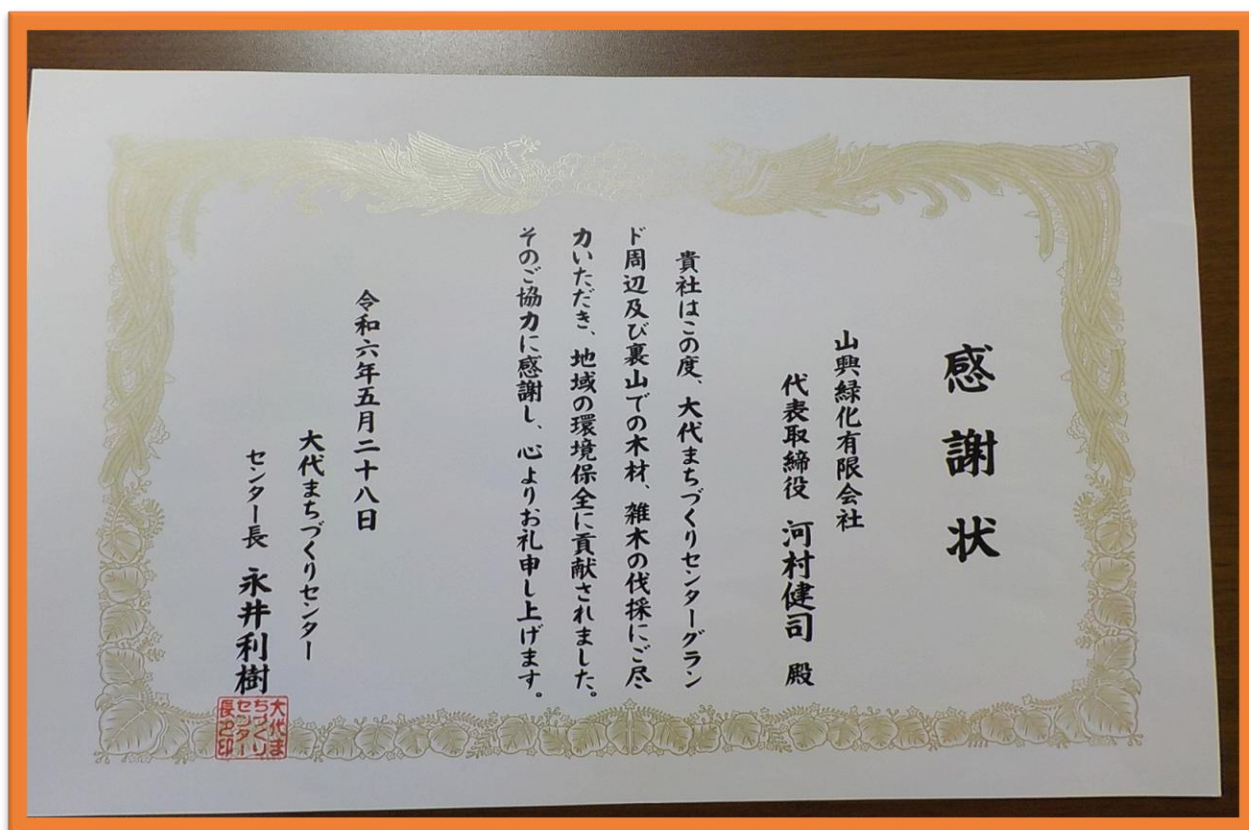


★今年は、な、な、な、なんと！
『美郷町合併20周年記念賞』に
選ばれました！！(*'▽')

企画から、製作時間などなど、
仕事が終わってから夕方遅くまで
製作準備してきた努力が報われた瞬間でした💎
製作したメンバー、走ったメンバーに拍手です！
お疲れさまでした！



▲ 感謝状を頂きました



★大田市大代町にあります『大代まちづくりセンター』の永井センター長様から、感謝状をいただきました！3月下旬にセンター周辺の伐採依頼を受けて、4月から5月中旬にかけて作業を行いました。そのお礼にと、永井センター長様がお越し下さいまして、お礼と感謝状を頂きました！

今後も、地域の環境保全に協力して、社会貢献していきます！

12.代表者による全体の評価と見直し

■定期見直し（事業年度終了後）

見直し 関連情報	項 目		確認：コメント	
	1	エコアクション21 文書	<input checked="" type="checkbox"/>	「記録・文書」として作成しました
	2	環境経営目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/>	継続して取り組みます
	3	環境経営計画及び取組実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	継続して取り組みます
	4	環境関連法規要求一覧及び順守状況	<input checked="" type="checkbox"/>	「記録・文書」に記載のとおりです
	5	外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/>	外部からの苦情はありませんでした
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	別途報告のとおりです
	7	実施体制・その他	<input checked="" type="checkbox"/>	掲示板の設置により周知徹底ができた

代表者による 全体評価・ 見直し指示	<p>令和6年度エコアクション21の活動について</p> <p>環境経営方針に基づいて目標が設定されており、毎事業年度における売上高により数値が増減します。削減努力や取り組み方などをしっかりとエコアクション会議で話し合っており、毎月の会議が有効に開催されているところです。</p> <p>令和6年度の実績に関しては特段問題になるようなものは無かったところです。エコアクションの事業活動も定着しており、内容を考えるのは大変ですが、自分たちの勉強したいことや見てみたいものなどを取り入れ楽しみながら行うことで良い事業になっています。</p> <p>特に見直しは必要ないと感じていますが、会議に出席する方は積極的に意見交換してほしいと思います。</p> <p>今後も楽しみながら取り組んで行ければ良い事業となるように思います。</p> <p style="text-align: right;">2024年12月20日 山興緑化有限会社 代表取締役 河村 健司</p>			
	見直し項目	変更の必要性	「有」の場合の指示事項等	
	1	環境経営方針	無	
	2	環境目標	無	
	3	環境活動計画	無	
	4	環境に関する組織	無	
	5	内部への対応	無	

